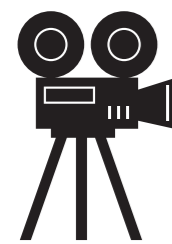


◇ 図書館催し物予定(3/15~4/15) ◇

幼…幼児向けの会 小…小学生向けの会

中央図書館 稲城市向陽台4-6-18 TEL: 042-378-7111 FAX: 042-378-7162	第一図書館 稲城市東長沼2111 TEL: 042-377-2123 FAX: 042-378-9612	第二図書館 稲城市矢野口1780 TEL: 042-377-1866 FAX: 042-377-1866	第三図書館 稲城市平尾1-20-5 TEL: 042-331-1439 FAX: 042-331-1439	第四図書館 稲城市東長沼271 TEL: 042-378-2401 FAX: 042-378-2401	iプラザ図書館 稲城市若葉台2-5-2 TEL: 042-331-1731 FAX: 042-331-1716
開館時間/9:00-20:00	開館時間/10:00-17:00				開館時間 9:00-20:00
えほんのじかん 毎週水曜日 15:00~15:30 おひざにだっこのおはなし会 毎週金曜日 11:00~11:30 おはなしの会 毎週土曜日 (第3土曜日はアニメーション) 15:00~15:30 図書館利用講座 3/19 日 13:00~14:30	障害者サービスフェア 3/25 日・26 日 9:00~17:00 映画会「父と暮せば」 4/2 日 14:00~ 展示予定(〜3/27迄) ・特集コーナー 巡回展示「日本の文学賞」(〜3/31迄) ・インナーコリドー 「スタッフのおすすめ本」 ・児童室 「いるのかな?いたのかな? (不思議な生き物の本)」 ・地域資料コーナー 「多摩の生きもの」	おひざにだっこのおはなし会 第1・2・3金曜日 10:30~11:00 児童室 おはなし会 3/30 日 15:00~ ●3月、4月の休館日● 中央図書館 : 毎月第4月曜日 3月 28 4月 25 第一〜第四図書館 : 毎週月曜日・祝日 3月 7・14・21・28 4月 4・11・18・25・29 iプラザ図書館 : 毎月第2・4月曜日 3月 14・28 4月 11・25	おひざにだっこのおはなし会 毎週水曜日(3/30は休乳児/10:15~幼児/10:50~ えほんのじかん 3/17 日 15:00~ おはなしの会 3/30 日 15:00~	おひざにだっこのおはなし会 毎週金曜日 10:30~11:00 えほんのじかん 毎週火曜日 15:30~16:00 おはなしの会 3/30 日 15:00~	おひざにだっこのおはなし会 毎週水曜日 11:00~11:30 えほんのじかん 毎週水曜日 15:00~15:30



中央図書館4月映画会

父と暮せば

監督: 黒木 和雄 出演: 宮沢 りえ ほか

日 時: 4月2日(土) 13:45 開場 会 場: 城山体験学習館 視聴覚室
上映時間: 14:00 ~ (99分) 対 象: 一般 先着50名

※ 映画会は、毎月第1土曜日に開催。次回、5月7日は一般向けを予定しています。

4/2日
上映

編集後記

2月はイベント報告記事を掲載させていただきました。図書館で行っている様々な活動に興味をもっていただくと幸いです。
これらのイベントにご協力いただいた講師の先生方、また参加していただいた皆さま、どうもありがとうございました。図書館では来年度も楽しいイベントを企画・開催していきます。ぜひご参加ください。

いなぎ図書館だより

第57号

平成23年3月15日
稲城市立図書館



ひばり

<http://www.library.inagi.tokyo.jp/>

ヤングアダルトのためのイラスト教室を行いました!

1月30日(日)に、イラストレーターのにしむら☆やえさんを講師にお招きして「ヤングアダルトのためのイラスト教室」を開催しました。

にしむら先生にはイラストレーターのお仕事や職業選択のきっかけなどをお話いただきました。影響を受けた漫画は某男子向けのバスケット漫画だったそうです!
額絵などの作品や、ポストカード・缶バッジなどのおしゃれで身近に使えるグッズも実際に見せていただきました。



現在も新しいイラストの仕事に取り組んでいらっしゃるというお話もあり、皆熱心に聞き入っていました。イラストレーターの方から直接お話しを伺える貴重な時間になりました。

その後、参加者全員でプレゼントバッグを作りました。A4サイズの紙に自由に絵を描いたクラフト紙を折りだして袋を製作。シンプルな作りながらも出来上がりは立派な作品になります。皆さん丁寧に絵をつけて世界に一つだけの素敵なバッグを作っていました。先生も各テーブルをまわって参加者に積極的に話しかけてくださり、あっという間にイベントの時間が過ぎました。



終了後のアンケートには、「とても楽しかった」「将来のことをかんがえるきっかけになった」「ためになることが聞けた、勉強になった」という嬉しい感想をいただきました。

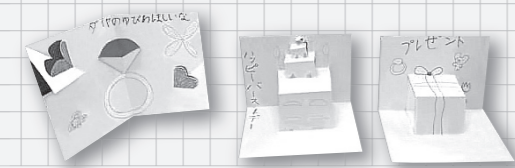
にしむら先生、参加者のみなさん、ありがとうございました。

i7ラザ図書館で 工作会を開催しました！

まだ寒さの厳しい2月6日、i7ラザ図書館で、親子参加イベント「しかけ絵本(カード)をつくろう」が行われました。鎌倉にあるしかけえほんショップ&工房「メッセンダルフナー」の嵐田康平さんを講師に迎えての人気イベントです。

はじめに、しかけ絵本の歴史や仕組み、作り方を教わり、その後、しかけ絵本づくりをスタートしました。相談しながら作業する親子や、独創的なアイデアでどんどん作業を進めていく子ども、先生の見本を見ながら一生懸命ハサミを動かすお母さんとお父さんなど、作品づくりに熱中する姿がみられました。

あっという間に作業時間が終了し、各テーブルに個性的な作品が並びました。パーステークーキ、クリスマスツリー、カエル、電車、サッカーのワンシーンを表現した作品、スカイツリーに挑戦した作品など。最後に、それぞれの作品を見て歩いて、イベントは終了しました。子どもたちと一緒に、お父さんやお母さんも楽しそうに紙を切ったり、絵を描いたりする姿が印象的でした。



第2回 稲城市子ども読書活動推進会議が行われました！



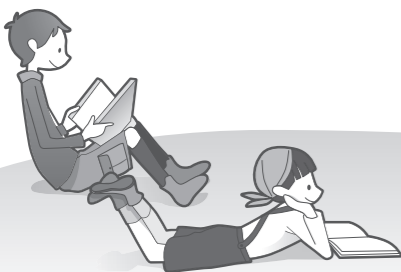
2月6日(日)、城山体験学習館で、第2回 稲城市子ども読書活動推進会議が行われました。この会議は、子どもの読書に関係する人・関心のある人が、活動の場の垣根を越えて集まり、子どもの読書について考えていこうという会議で、今年は40名が集いました。

22年度の推進計画の実施状況の報告の他、

- ① 赤ちゃんへの絵本支援事業
- ② 「まど・みちおの世界」報告
- ③ 稲城第七小学校の読書教育・・・の事例発表が行われました。

意見交換では、「赤ちゃんを抱えた人にも利用しやすい事業に」「まど・みちおの詩の世界から、「いなぎの子」へ広げていきたい」「七小の事例で、学校図書館司書の大事さ、学校と公共図書館の連携の大事さを感じた」「推進会議の参加者を、図書館と市民だけでなく、市の関係機関の職員や先生方にも広げていきたい」など、みなさんが、たくさんの思いを語ってくださいました。

この出会いを大切に、子どもの読書活動を推進していきたいと思えます。

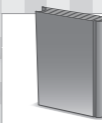


巡回

展示会

「日本の文学賞」特集

稲城市立図書館では、現在「日本の文学賞」を特集した巡回展示会を開催しています。展示会にちなみ、おすすめの文学賞受賞作品を紹介します。



今月のおすすめは…

『一九三四年冬—乱歩』 久世光彦/集英社/1993 ※第7回(1994年)山本周五郎賞受賞

〈江戸川乱歩〉 この言葉を聞いて何を思い浮かべますか？日本の探偵小説界のパイオニア。子どもの頃に夢中になった『少年探偵団』シリーズの作者。戦後は数々のミステリを世に送り出した雑誌『宝石』の名編集長。その名を冠した文学賞も有名です。しかし久世光彦がこの小説で取り上げたのは、それらの華々しい(江戸川乱歩)ではなく、書けない小説家としての乱歩でした。

乱歩自身による乱歩史『探偵小説四十年』の昭和九(1934)年度の出来事には、「麻布区の「張ホテル」に長期滞在せるも、やはり何も書けず」とあります。「二銭銅貨」でのデビュー以来、名声を得る一方で執筆量が増え無理が祟っていたこの時期。前年には牙城としていた『新青年』での連載が中止となり、盟友 横溝正史に痛罵を浴びせられます。

この時期に注目したことも面白いですが、なにより書けない乱歩がもし書いていたのなら…という想像力を元に、久世が小説中で乱歩に書かせる小説「梶子姫」は、あまりにも乱歩的な傑作に仕上がっており驚かされます。

また、フィクションでありながら、この時代の江戸川乱歩を読み解く格好の資料としても読むことができる1冊です。

巡回展示会スケジュール

中央図書館

3/1 ㊗ ~ 3/31 ㊗

※展示資料の貸出も行っています。

障害者サービスフェア のお知らせ

図書館で行っている障害者サービスを紹介し、さわって楽しむ「布の絵本」や大活字本等を展示します。また、従来のカセットテープに替わる便利なデジタル録音図書(デージー図書)の専用再生機も紹介します。この機会にお試しください。

期 日 3月25日(金)・26日(土)

時 間 9:00 ~ 17:00

会 場 中央図書館

問合せ 中央図書館 ☎042-378-7111

布の絵本



デジタル録音図書専用再生機

